YAWARAGI NEWS

和

やわらぎ

発行所
株式会社 斎藤工務店
山形市陣場細畑26
TEL 0236(81)7358
FAX 0236(81)7359
発行責任者
斎藤和明

発刊に寄せて
つながりを大切に

今、将に住宅環境は大きな節目にあるといわれております。

顧客ニーズの多様化、個性化、高齢化がますます進んできております。

こうした中で、住宅資材メーカーは、システム化、ユニット化された新商品がどんどん開発され市場に出まわっており、お客様のイメージを次々と変化させております。

そのような時に、我々建築業者としても発想を変えて、お客様が求めているもの、また、二十年後、将来に向って住生活環境などのように変化していくかを十分見きわめて、お客様最良の提案をしていかなければならないと思います。

次に人手不足が一番深刻になってきました。

職人の高令化、匠の技術をもった専門職がますます減少してきています。

このような時代にマッチした待遇改善・若い技術者の養成を今考えていかなければなりません。

また可能な限り機械化を進めてお客様のニーズにお応えできる住いづくりを考えていかなければなりません。

我社の経営指針を心に社員一同、二十一世紀に向って九〇年代のスタートをきりました。

その行動の一端として皆様方に会社の動きを、業界のさまざまなニュース等をお伝えし、今後一層皆様とのつながりを密にし、皆様のお役に立ちたいと考えております。

この広報紙「やわらぎ」を今後年数回程度、発行し皆様にお届けしたいと存じます。

何かとお気づきの点、宜しくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

社長　斎藤和明

高装備・高機能住宅
我社の自慢の施工例

我社ではNHGグループで開発した基準住宅の商品づくりに取り組んでおります。

NHGグループとは、新しい住いづくり工務店会（NEW HOUSING GROUP）今地域社会に求められる木造住宅の及び工務店経営のあり方について、新建築チェーン店・代理店・松下電工の三者一体となって、研究実践し住いづくりのグループとして新しい世紀に繁栄することを目的としております。

高装備・高機能住宅として五棟目を完成し、現在六号・七号と計画しております。

NHG基準住宅の特徴

一、自由設計です。
二、伝統工法の良さを活した木造住宅です。
三、高品質・高機能の仕上りと設備です。
四、明朗見積・納得価格による契約です。
五、公的および社会的諸制度のご活用ができます。
六、完成後も生涯のお取り引きが永遠の願いです。

写真は山形市深町
高橋 賢様宅
平成元年10月完成

健康な住まい

住まいは心身の健康に与える影響は大きく、環境が悪いと病気になったり、ストレスをひき起こしたりする。長寿時代の健康な住いの環境づくりを。

採光・通風・結露

トータル断熱と適切な計画換気を。

ダニ・ゴキブリ

予防にはこまめな掃除を。湿気の通り道への集中散布が決め手。

SAよりアドバイス

◎雪降しのいらない無落雪住宅の研究開発など21世紀に向ってより豊かな住いづくりに取組み、スタッフ一同取り組んでおります。ぜひ見ていただきたいと思います。

◎当社では高断熱・高気密・高性能住宅に取り組み、北海道の研究所を全社員で見学し、自慢のできる住宅を完成しております。

National 松下電工

新築・増改築展近づく

5月12日(土)13日(日)

厚生年金休暇センター

毎年春と秋の大ショナル新商品展示会が開催されておりますが、今年も五月十二日(土)十三日(日)の両日、山形市の厚生年金休暇センターで開催されることになりました。我社も毎年協賛してお客様に見学いただいております。

近年、住まいの開発商品がすばらしく、私達も勉強不足になりがち、お客様の方が色々と研究し逆に教えられて始めてわかる商品があるのが昨今です。

システムキッチン・システムバイ・ムシステムトイレ・トータルインテリア商品が競って力を入れております。

皆様にぜひ一度商品を見ていただきたいと思います。今、住まいがこんなに変ってきていることを肌で感じていただき、カタログや説明では納得できないことを、この春の展示会でご覧いただきたいと思います。

お待ち申し上げております。

（営業部　渡辺）

建築部　朝の戦争　仕事冥利

私達の仕事は工事を工期内に完成させるために各業者との打合せ、連絡が一番大切である。そのために朝、電話での打合せ、連絡ラッシュが始まる。

各業者より、各現場の私人の手配、工事の打合せと連絡が入る。約30分から一時間かかる。それから現場へ向うのである。最初の現場で私人と打合せ、工事の指示を終えて次の現場に走る。また次の現場へと、少し遅れると現場の私人さんから文句もでる。

ポケットベルが鳴る。うるさいなぁーと思いながら近くの電話ボックスより事務所に連絡を入れる。昨年完成したAさん宅の奥さんよりちょっと来てもらえないかとのこと……。

緊急の時などはなおひどい。次の現場との私人さんとの打合せは待っているし……。その様な時はとっさの判断を要する。

どっちが大事か、お客様に電話する。……今現場で打合せ中なので午後から何う旨了解をいただきまた私人との打合せが続く。

こんな毎日の続くなかある時お客様のところにお伺いした。新宅に引越して何日かたち、新宅の生活もだいぶ落つき、きれいに片づいている。玄関先に奥さん得意の生け花がきれいに飾られていた。こんな時はホッとする。奥さんから大変喜んでいただき、お礼の言葉をいただいた。

こんな時は、本当に建築をやって本当によかったとしみじみ今の仕事に感謝する。仕事冥利である。

今、私達の会社でも現場スタッフが不足している。お客様にご迷惑をかけないようスタッフが来るよう願っている。（岡部）

注目の提案商品の一つご紹介

室内物干しユニット　ホシ姫サマ　天井用

スイッチポンで、天井から竿がスルスル外に干しにくいものや雨天用に便利です。

事務部　おいしいコーヒーを

会社の前が下水道工事のため、大型機械が設置され、陰にかくれてしまいました。

平成三年の十月まで完成の工事で、シールド工法による下水道管の埋設工事です。騒音で悲鳴を上げております。皆さんぜひ一度ご来社下さい。おいしいコーヒーでお待ちしております。

○金利5.3%に！申込みは暫定金利の期間に。

住宅金融公庫の新しい貸付金利
（単位%、カッコ内は今年度中の暫定金利）

	現行	改定後
▽個人住宅建設資金		
通常貸付		
125㎡以下	4.55(4.95)	5.3
125㎡超		
155㎡以下	4.9 (5.35)	5.8
155㎡超		
200㎡以下	5.2	6.3
特別割増貸付	5.2	6.3
▽マンション購入資金		
通常貸付	4.55(4.95)	5.3
特別割増貸付	5.2	6.3

（斎藤）

編集後記

初めての広報紙づくりどの様になるのか見当がつかず、私達なりにつくってみました。

「やわらぎ」は、「世の幾多の困難、荒波による心の乱れも正しい心で、何事も平静にことにあたり行動すれば道はひらく」との意味に勝手に解釈しました。

会長和四郎と社長和明の和を取り、「ぎ」は正義の義、「和ら義」を「やわらぎ」とし、経営理念の基になることばとして表わしました。

これから一つ一つ勉強して進めていきたいと思います。スタッフ一同誠心誠意がんばり充実したものにしたいと考えておりますので皆様方よりご意見、ご要望をお待ち申し上げております。

この広報紙「やわらぎ」が皆様方とのつながりの伝書バトとして育てて参りたいと思います。

発行にあたり、ご指導、ご協力をいただきました方々に厚くお礼申し上げます。（S記）